

## 令和8年度 県小中学校音楽科研究部会 合同代議員会

日 時 令和8年6月11日(木)15:00

司 会 事務局 後藤 恵美

1 開会のあいさつ 小中学校音楽科研究部会 会長 川瀬 貴子

2 講 話

講 師 岐阜県教育委員会 教育研修課 上休場 宏幸 課長補佐

3 議 事

(1)組織について (p.1)

(2)小学校 令和7年度事業報告、会計報告 令和8年度事業計画、予算計画 (p.2～5)

(3)中学校 令和7年度事業報告、会計報告 令和8年度事業計画、予算計画 (p.6～9)

(4)授業研究委員会 より (p.10～21)

(5)研修委員会 より (p.22)

4 その他

5 閉会あいさつ 小中学校音楽科研究部会 副会長 岡崎 佳代子

ZOOM オンラインにて開催  
ミーティングID 718 866 0621  
パスコード xzEYa5

岐阜県小中学校音楽科研究部会

H P : <https://qifuxianxiaozhongxuexiaoyinlekeyanjiubuhui0.webnode.jp/>

事務局 : 岐阜市立藍川北学園 内

〒501-3101 岐阜市加野2丁目23番地1号 TEL(058)265-1708

## 2026年度 岐阜県小中学校音楽科研究部会組織

### <本部役員>

	小学校	中学校
<b>小中会長・副会長</b>	○川瀬 貴子(本巣市：真正中校長)      岡崎 佳代子(岐阜市：芥見小校長)	
<b>会 長</b>	岡崎 佳代子(岐阜市：芥見小校長)	川瀬 貴子(本巣市：真正中校長)
<b>評議員</b>	小木曾 達也(各務原市：那加第二小校長)	種田 伸和(岐阜市：藍川北学園校長)
<b>小中事務局 (全日、東陸、本部)</b>	○種田 伸和(岐阜市：藍川北学園校長)      〈事務局所在地：藍川北学園 内〉 岩越 睦美(岐阜市：藍東学園教頭)      増谷 智恵子(岐阜市：岩小教頭) 北橋 英治(各務原市：各務小)	
<b>事務局</b>	○佐藤 有香(岐阜市：明郷小) 岩井 麻希(岐阜市：加納小)	○後藤 恵美(岐阜市：島中) 和泉 洋子(岐阜市：長森中)
<b>会 計</b>	○柘原 久美(岐阜市：島小) 倉本 真弓(各務原市：緑苑小)	○成瀬 世里香(北方町：南学園) 溝口 秀美(岐阜市：陽南中)
<b>監 事</b>	伊藤 佳子(岐阜市：白山小校長)	國府田 珠実(多治見市：陶都中校長)
<b>研究委員長</b>	○田中 みな子(関市：小金田中)	
<b>研修委員長</b>	○研修：吉武 雄一(岐阜市：藍川北学園主幹) 歌集：大橋 正和(各務原市：緑陽中)	
<b>R10可茂大会</b>	○元田 美穂(加茂郡：八百津東部中校長)      (可茂地区より)	

### <地区役員>

<b>岐阜</b>	伊藤 佳子(岐阜市：白山小校長)	<b>可茂</b>	元田 美穂(加茂郡：八百津東部中校長)
<b>西濃</b>	堀 美佳(不破郡：関ヶ原小校長)	<b>東濃</b>	加藤 美香(恵那市：山岡小校長)
<b>美濃</b>	山口 充代(美濃市：藍見小校長)	<b>飛騨</b>	押井 香織(高山市：高山東小校長)

### <授業研究委員会>

	小学校	中学校
<b>顧 問</b>	○大平 和子(各務原市：稲羽東小校長)	
<b>委 員</b>	西川 幸恵(郡上市：八幡小教頭) ○田中 みな子(関市：小金田中) 田口 真(岐阜市：長森南小) 加藤 貴子(大垣市：北小)	甲田 賀津志(岐阜市：加納中教頭) 稲越 智子(可児市：西可児中) 飯沼 広樹(岐阜市：岐阜中央中) 塩谷 啓介(本巣市：糸貫中)

### <研修委員会:小中合同>

<b>顧 問</b>	○奥村 美樹恵(各務原市：鵜沼第二小校長)      ○小木曾 達也(各務原市：那加第二小校長)	
<b>委 員</b>	沖田 由香(岐阜市：岐大附属小中教頭) ○吉武 雄一(岐阜市：藍川北学園主幹) 【研修】      大橋 正和(各務原市：緑陽中) 【歌唱】 奥村 紀子(瑞穂市：穂積北中主幹)      児山 早紀(岐阜市：長良中)	

部会・支部名 岐阜県小中学校音楽科研究部会  
 部会・支部長名 片田 裕子 様



令和7年度 岐阜県小中学校教育研究会 事業実績報告書

このことについて、下記の通り報告いたします。

事業の実績概要

事業内容	事業の実績概要					
	実施年月日	場所	実施内容	参加者数	授業発表者数	講師 職 氏名
研究大会事業	7.11.20	岐阜市文化センター	(1)研究協議 (県の研究内容の発表及び小学校・中学校授業公開と研究会) (2)全体会 ①核移 ②研究概要の発表 ③全体指導・講評	328人	12人	文部科学省 志民一成様
	7.11.21	ぎふ清流文化プラザ 岐阜大学教育学部附属小中学校 ぎふしんフォーラム				尺八演奏家 藤原道山様
		[研究テーマ] 楽しさと確かさのなかに美しさを求める子をめざして ～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～				
研究調査事業	7.5.7	芥見小学校	授業研究委員会	6人		講師：県教委 上休場宏幸 様  作曲家 三宅悠太様
	7.5.12	芥見東小学校	本部役員会	20人		
	7.6.17	芥見東小学校	代議員会・理事会（オンライン開催）	50人		
	7.6.30	可児中学校	授業研究委員会	2人		
	7.7.2	岐阜大学教育学部附属小中学校	授業研究委員会	7人		
	7.7.10	長良中学校	授業研究委員会	2人		
	7.7.23	芥見小学校	授業研究委員会	8人		
	7.7.24	ブリニーの市民会館	研修委員会	5人		
	7.8.19	教育センター	授業研究委員会	4人		
	7.8.20	ブリニーの市民会館	夏季指導者音楽講習会	188人		
	7.9.13	芥見小学校	授業研究委員会	3人		
	7.9.19	芥見小学校	授業研究委員会	4人		
	7.10.31	東部コミュニティーセンター	授業研究委員会	7人		
	7.12.19	芥見小学校	授業研究委員会	4人		
8.2.24	芥見東小学校	本部役員会	20人			
研究図書購入	書 名				冊 数	
研究成果刊行事業	名 称		規格判頁	売・非売の別	発行部数	配 布 先
	音楽教育 作成無し					

(令和7年度)

# 収支決算書

支部名	小学校音楽科研究部	支部No.	6
支部長名	片田 裕子		



(収入)

科目	予 算 額		収 入 額
	当初予算	更正予算	
会 費	206,460	209,560	209,560
補助金			0
雑収入	226	95,587	95,587
繰越金	665,314	665,314	665,314
計	872,000	970,461	970,461

(支出)

事業	科目	予 算 額		支 出 額	予 算 残 高	
		当初予算	更正予算		当 初	更 正
研究大会事業	報 償 費				0	0
	旅 費	360,000	111,210	111,210	248,790	0
	会 議 費	40,000	24,200	24,200	15,800	0
	消 耗 品 費	5,000	9,101	9,101	△ 4,101	0
	食 糧 費				0	0
	印刷製本費				0	0
	通信運搬費	5,000	7,770	7,770	△ 2,770	0
	使用料及賃借料	120,000	330,000	330,000	△ 210,000	0
小 計	530,000	482,281	482,281	47,719	0	
研究調査事業	貸 金				0	0
	報 償 費	100,000	66,822	66,822	33,178	0
	旅 費	88,000	67,230	67,230	20,770	0
	会 議 費				0	0
	消 耗 品 費	4,000	354,128	4,270	△ 270	349,858
	食 糧 費				0	0
	印刷製本費				0	0
	通信運搬費				0	0
	使用料及賃借料	150,000	0	0	150,000	0
	分 担 金				0	0
助 成 金				0	0	
積 立 金				0	0	
小 計	342,000	488,180	138,322	203,678	349,858	
図書	図書購入費				0	0
	小 計	0	0	0	0	0
研究成果刊行事業	報 償 費				0	0
	旅 費				0	0
	会 議 費				0	0
	消 耗 品 費				0	0
	食 糧 費				0	0
	印刷製本費				0	0
	通信運搬費				0	0
使用料及賃借料				0	0	
小 計	0	0	0	0	0	
総 計	872,000	970,461	620,603	251,397	349,858	

(令和8年度)

# 事業計画

部会・支部No.

6

部会・支部名

岐阜県小学校音楽科研究部会

部会・支部長名

片田 裕子



実施予定年月日	場 所	実施予定内容	参加者数	発表者数	氏名
					職 名
研究大会事業		[研究テーマ] 楽しさと確かさのなかに美しさを求める子をめざして ～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～			
研究調査事業	4月	岐阜市教育研究所	本部役員会	20人	
	6月	岐阜市教育研究所	代議員会・理事会（オンライ	50人	
	8月	未定	音楽科指導者講習会	200人	
	年度内	未定	授業研究委員会	5人	
	年度内	未定	研修委員会	4人	
	2月	岐阜市教育研究所	本部役員会	20人	
研究図書購入事業	図 書 の 種 類	平均単価	冊数	利 用 状 況	
	系専門書				
	系専門書				
	系専門書				
	雑誌・専門的新聞				
研究成果刊行事業	名 称	規格(版・頁)	売(非売)別	発行部数	頒 布 先

二部作成：一部研究会県事務局へ提出

(令和8年度)

# 予 算 書

部 会 名	小学校音楽科研究部会	部 会 番 号	6
支 部 名	片田 裕子	職 印	印



(収 入)

科 目	予 算 額	積 算 内 訳
会 費	179,800 円	620円×290人
雑 収 入	342	
繰 越 金	349,858	
合 計	530,000 円	

(支 出)

科 目	予 算 額	積 算 内 訳
研究大会事業	報 償 費	円 × 時間 × 人 × 回 = 0
	旅 費	円 × 人 × 回 = 0
	会 議 費	円 × 人 × 回 = 0
	消 耗 品 費	
	食 料 費	円 × 人 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 = 0
	通 信 運 搬 費	
	使用料及賃借料	円 × 日 = 0
	小 計	0 円
研究調査事業	賃 金	円 × 人 = 0
	報 償 費	100,000 円 × 時間 × 1 人 × 1 回 = 100,000
		円 × 人 × 日 = 0
	旅 費	2000 円 × 20 人 × 3 回 = 120000
		1500 円 × 20 人 × 4 回 = 120000
	会 議 費	10,000
	消 耗 品 費	20,000
	食 料 費	円 × 人 × 回 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 × 回 = 0
	通 信 運 搬 費	10,000
	使用料及賃借料	150,000 円 × 1 日 = 150000
分 担 金		
助 成 金		
積 立 金		
小 計	530,000	
図書	図 書 購 入 費	円 × 冊 = 0
	小 計	0
研究成果刊行事業	報 償 費	円 × 時間 × 人 = 0
	旅 費	円 × 人 × 回 = 0
	会 議 費	
	消 耗 品 費	
	食 料 費	円 × 人 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 = 0
	通 信 運 搬 費	
	使用料及賃借料	円 × 日 = 0
小 計	0	
合 計	530,000 円	



令和7年度 岐阜県小中学校教育研究会 事業実績報告書

このことについて、下記の通り報告いたします。

事業の実績概要

事業内容	事業の実績概要					
	実施年月日	場所	実施内容	参加者数	授業発表者数	講師 職 氏名
研究大会事業	R7.11.20	岐阜市文化センター ぎふ清流文化プラザ 岐阜大学教育学附属小中学校	(1)研究協議 県の研究内容の発表及び小・中学校授業公開と研究会	328人	12人	文部科学省 志民一成視学官 尺八演奏家 藤原 道山 先生
	R7.11.21	ぎふしんフォーラム	(2)全体会 ①挨拶 ②研究概要の発表 ③全体指導・講評			
	【研究主題】 楽しさと確かさの中に美しさを求める音楽教育 ～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～					
研究調査事業	R7.5.7	岐阜市立芥見東小学校	授業研究委員会	9人		
	R7.5.12	岐阜市教育研究所	本部役員会	20人		
	R7.6.17	岐阜市立芥見東小学校	代議員会	50人	5人	オンライン開催 講師：県教委：上休場宏幸様
	R7.6.24	岐阜市立芥見東小学校	本部役員会	4人		
	R7.6.30	可児市立西可児中学校	授業研究委員会	5人	1人	
	R7.7.2	岐阜大学教育学部附属小中学校	授業研究委員会	4人	1人	
	R7.7.10	岐阜市立長良中学校	授業研究委員会	5人	1人	
	R7.7.23	岐阜市立芥見小学校	授業研究委員会	11人	3人	指導案検討
	R7.7.24	プリニーの市民会館	研修委員会	2人		
	R7.8.7	ぎふ清流プラザ	授業研究委員会	2人		
	R7.8.19	総合教育センター	授業研究委員会	4人	3人	事前ご指導
	R7.8.20	プリニーの市民会館	音楽科指導者講習会	100人	1人	作曲家・合唱指揮者 三宅悠太先生
	R7.8.26	岐阜市文化センター	授業研究委員会	3人		
	R7.9.13	岐阜市立芥見小学校	授業研究委員会	2人	1人	
	R7.9.19	岐阜市立芥見小学校	授業研究委員会	3人	1人	
	R7.10.31	東部コミュニティセンター	授業研究委員会	5人	2人	
R7.12.19	岐阜市立芥見小学校	授業研究委員会	7人	4人		
R8.2.24	岐阜市立芥見東小学校	本部役員会	20人			
研究図書購入	図書の種類		平均単価	冊数	利用方法	
	なし					
研究事業成果刊	名称		規格判頁	売・非売の別	発行部数	配布先
	なし					

(令和7年度)

## 収支決算書

部 支	会 部	名	中学校音楽科研究	部 支	会 部	No.	14
部 支	会 部	長 支 部 長	川瀬 貴子		職 印	印	

(収入)

科 目	予 算 額		収 入 額
	当 初 予 算	更 正 予 算	
会 費	102,300	99,820	99,820
補 助 金		0	0
雑 収 入	790	49,855	49,855
繰 越 金	272,910	272,910	272,910
計	376,000	422,585	422,585

(支出)

事業	科 目	予 算 額		支 出 額	予 算 残 高	
		当 初 予 算	更 正 予 算		当 初	更 正
研究大会事業	報 償 費				0	0
	旅 費				0	0
	会 議 費				0	0
	消 耗 品 費				0	0
	食 糧 費				0	0
	印 刷 製 本 費				0	0
	通 信 運 搬 費				0	0
	使用料及賃借料	60,000	103,350	103,350	△ 43,350	0
小 計	60,000	103,350	103,350	△ 43,350	0	
研究調査事業	賃 金				0	0
	報 償 費	60,000	0	0	60,000	0
	旅 費	180,000	42,530	42,530	137,470	0
	会 議 費				0	0
	消 耗 品 費	41,000	246,435	0	41,000	246,435
	食 糧 費				0	0
	印 刷 製 本 費				0	0
	通 信 運 搬 費	10,000	5,270	5,270	4,730	0
	使用料及賃借料	25,000	25,000	25,000	0	0
	分 担 金				0	0
	助 成 金				0	0
積 立 金				0	0	
小 計	316,000	319,235	72,800	243,200	246,435	
図書	図 書 購 入 費				0	0
	小 計	0	0	0	0	0
研究成果刊行事業	報 償 費				0	0
	旅 費				0	0
	会 議 費				0	0
	消 耗 品 費				0	0
	食 糧 費				0	0
	印 刷 製 本 費				0	0
	通 信 運 搬 費				0	0
	使用料及賃借料				0	0
小 計	0	0	0	0	0	
総 計	376,000	422,585	176,150	199,850	246,435	

(令和8年度)

# 事業計画

部会・支部No.

14

部会・支部名

岐阜県中学校音楽科研究部会

部会・支部長名

川瀬 貴子



研究大会事業	実施予定年月日	場 所	実施予定内容	参加者数	発表者数	予定講師職氏名
	<b>【研究主題】</b> 楽しさと確かさの中に美しさを求める子をめざして ～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～					
研究調査事業	4月	岐阜市教育研究所	本部役員会	10人		
	6月	岐阜市教育研究所	代議員会・理事会	50人		
	8月	未定	音楽科指導者講習会	100人		
	年度内	未定	授業研究委員会	7人	2名	
	年度内	未定	研修委員会	3人		
	2月	岐阜市教育研究所	本部役員会	10人		
研究図書購入事業	図書の種類		平均単価	冊数	利用状況	
	系専門書					
	系専門書					
	系専門書					
	雑誌・専門的新聞					
研究成果刊行事業	名 称		規格(版・頁)	売(非売)別	発行部数	頒布先

二部作成：一部研究会県事務局へ提出

(令和8年度)

# 予 算 書

部支	会部	名	中学校音楽科研究	部会	No.	14
部支	会部	名	川瀬 貴子	職印	印	

(収 入)

科 目	予 算 額	積 算 内 訳
会 費	99,820 円	620円×161人
雑 収 入	745	
繰 越 金	246,435	令和7年度繰越金
合 計	347,000 円	

(支 出)

科 目	予 算 額	積 算 内 訳
研究大会事業	報 償 費	円 × 時間 × 人 × 回 = 0
		円 × 人 × 回 = 0
	旅 費	円 × 人 × 回 = 0
	会 議 費	
	消 耗 品 費	
	食 料 費	円 × 人 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 = 0
	通 信 運 搬 費	
	使用料及賃借料	円 × 日 = 0
小 計	0 円	
研究調査事業	賃 金	円 × 人 = 0
	報 償 費	60,000 円 × 時間 × 人 × 回 = 0
		30000 円 × 2 人 × 1 日 = 60000
	旅 費	180,000 2000 円 × 50 人 × 1 回 = 100000
		2000 円 × 40 人 × 1 回 = 80000
	会 議 費	
	消 耗 品 費	72,000
	食 料 費	円 × 人 × 回 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 × 回 = 0
	通 信 運 搬 費	10,000
	使用料及賃借料	25,000 25000 円 × 1 日 = 25000
分 担 金		
助 成 金		
積 立 金		
小 計	347,000	
図書	図 書 購 入 費	円 × 冊 = 0
	小 計	0
研究成果刊行事業	報 償 費	円 × 時間 × 人 = 0
	旅 費	円 × 人 × 回 = 0
	会 議 費	
	消 耗 品 費	
	食 料 費	円 × 人 = 0
	印 刷 製 本 費	円 × 部 = 0
	通 信 運 搬 費	
	使用料及賃借料	円 × 日 = 0
小 計	0	
合 計	347,000 円	

【研究主題】

楽しさと確かさの中に美しさを求める子をめざして  
～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～

【願う児童生徒の姿】

- ・学習を生活の中の音楽と結び付けてさらに味わう子
- ・音楽を形づくっている要素を知覚し、その働きのよさを感じながら追求する子
- ・感受したことを音楽表現したり仲間と伝え合ったりする子
- ・学びを振り返り、高まりを実感したり次の学びに生かしたりする子

【研究の視点】

(1)生活や社会の中の音  
や音楽と豊かに関わ  
る資質・能力を育むた  
めの指導計画の工夫

- ・9年間の学びのつながりや、他題材とのつながり、他教科とのつながり等、学びの連続性や系統性を意識し、領域や分野の配列を工夫する。
- ・実態に応じて題材で扱う〔共通事項〕を適切に位置付けた指導計画を作成する。
- ・授業で学んだことが生活や社会とどのように関わり、どのような意味や価値をもつかといった意識を向けることができる場を、指導の過程に位置付ける。

(2)個別最適な学びと協  
働的な学びを効果的  
に位置付ける学習過  
程の工夫

- ・音楽的な見方・考え方を働かせ、思いや願いをもち、どのように学ぶか自己決定する場を位置付ける。
- ・仲間や教師と対話し、学びを深める場を設定する。
- ・一人一人に応じた学習活動や学習環境を設定し、自ら学習を調整しながら学びを深めていく学習過程を工夫する。

(3)指導と評価の工夫

- ・何ができるようになったか、どのようにしてできるようになったかという学びの高まりを言語化する場を位置付ける。
- ・あらかじめ学びの高まりを自覚する振り返りを具体的に想定しておく。
- ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の資質・能力の習得状況について判断し、支援のための複数の手立てを準備する。

令和8年度

岐阜県小中学校音楽科研究部会 研究内容



1

【研究主題】

楽しさと確かさの中に美しさを求める子をめざして  
～子どもの可能性を引き出す音楽科の授業～

2

## 【願う児童生徒の姿】

- ・ 学習を生活の中の音楽と結び付けてさらに味わう子
- ・ 音楽を形づくっている要素を知覚し、その働きのよさを感じながら追求する子
- ・ 感受したことを音楽表現したり仲間と伝え合ったりする子
- ・ 学びを振り返り、高まりを実感したり次の学びに生かしたりする子

3

## 【研究の視点】

- (1)生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる  
資質・能力を育むための指導計画の工夫
- (2)個別最適な学びと協働的な学びを  
効果的に位置付ける学習過程の工夫
- (3)指導と評価の工夫

4

## 視点Ⅰ

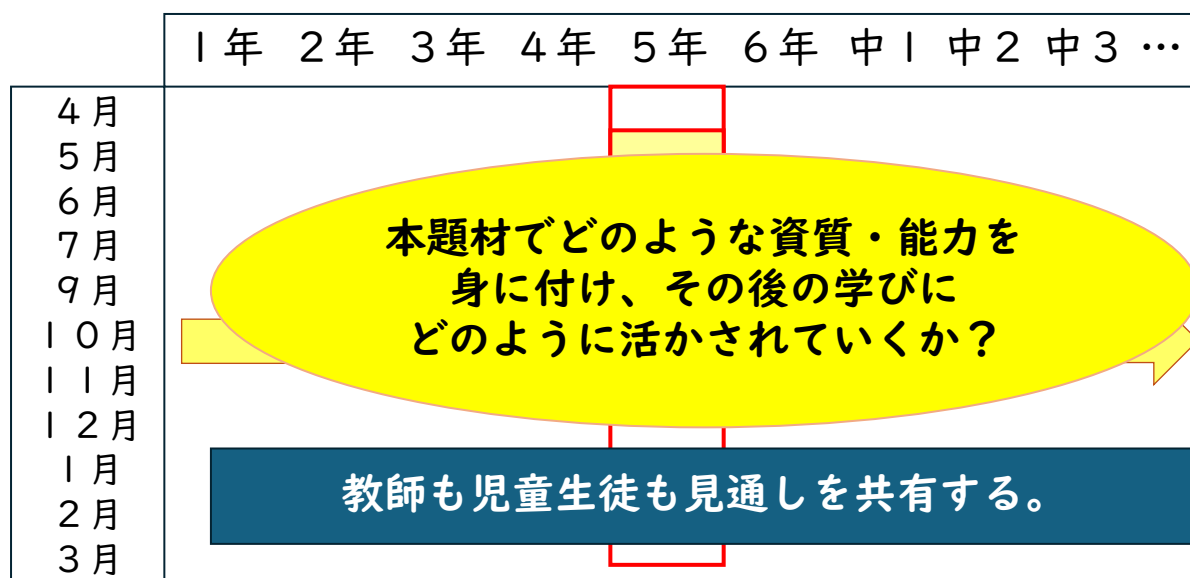
生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

- ・9年間の学びのつながりや、他題材とのつながり、他教科とのつながり等、学びの連続性や系統性を意識し、領域や分野の配列を工夫する。
- ・実態に応じて題材で扱う〔共通事項〕を適切に位置付けた指導計画を作成する。
- ・授業で学んだことが生活や社会とどのように関わり、どのような意味や価値をもつかといった意識を向けることができる場を指導の過程に位置付ける。

5

## 視点Ⅰ

生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

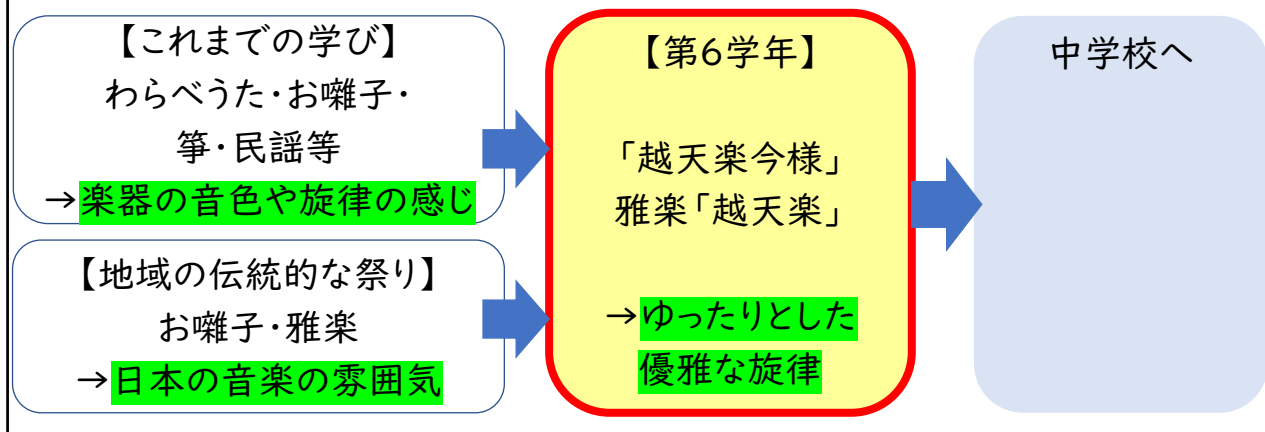


6

## 視点Ⅰ

生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

【実践例Ⅰ】小学校6年生：日本や世界の音楽に親しもう 「雅楽『越天楽』」



7

## 視点Ⅰ

生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

- ・ 9年間の学びのつながりや、他題材とのつながり、他教科とのつながり等、学びの連続性や系統性を意識し、領域や分野の配列を工夫する。
- ・ 実態に応じて題材で扱う〔共通事項〕を適切に位置付けた指導計画を作成する。
- ・ 授業で学んだことが生活や社会とどのように関わり、どのような意味や価値をもつかといった意識を向けることができる場を指導の過程に位置付ける。

8

【実践例1】小学校6年生：日本や世界の音楽に親しもう「雅楽『越天楽』」

児童の思考・判断のよりどころとなる  
 主な音楽を形づくっている要素  
**「旋律」**

時	◆ねらい ○学習内容・学習活動	知・技	思	態
1	◆ねらい ○学習内容・学習活動 ・曲の特徴を見付けて歌う。 ・曲の雰囲気や音階などに合わせて、歌詞の内容を理解し、越天楽今様の雰囲気を感じ取りながら、「越天楽今様」を歌う。 ・曲の雰囲気や音階などに合わせて、歌詞の内容を理解し、越天楽今様の雰囲気を感じ取りながら、「越天楽今様」を歌う。	【楽譜聴取】 知① 技①	【 】内は評価方法 ①	
2	◆旋律と拍や音色等を関わらせながら雅楽「越天楽」を聴く活動を通して、雅楽「越天楽」の特徴を感じ取り、その特徴を表現する。 ○学習内容・学習活動 ・「落ち着いた優雅な旋律」を引き出す。 ・視点を沿って聴き取ったことや感じ取ったことをもとに、雅楽「越天楽」の特徴についてまとめる。 ・「落ち着いた優雅な旋律」を引き出す。 ・視点を沿って聴き取ったことや感じ取ったことをもとに、雅楽「越天楽」の特徴についてまとめる。	【楽譜聴取】 知② 技②	②	
3	◆様々な国の音楽を聴く活動を通して、様々な国の音楽の特徴やよさを表現する。 ○学習内容・学習活動 ・様々な国の音楽の特徴やよさを表現する。 ・様々な国の音楽の特徴やよさを表現する。	【楽譜聴取】 知③ 技③	③	
4	◆様々な国の音楽の特徴や雰囲気の違いを比べることで、実際に音楽を聴いて確かめたり、ロズさんだりして、様々な国の音楽のよさを味わって聴くことができる。 ○学習内容・学習活動 ・様々な国の音楽の特徴や雰囲気の違いを比べることで、実際に音楽を聴いて確かめたり、ロズさんだりして、様々な国の音楽のよさを味わって聴く。 ・様々な国の音楽の特徴や雰囲気の違いを比べることで、実際に音楽を聴いて確かめたり、ロズさんだりして、様々な国の音楽のよさを味わって聴く。	【楽譜聴取】 知④ 技④	④	【行動観察】 ④

9

**視点1** 生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

- ・9年間の学びのつながりや、他題材とのつながり、他教科とのつながり等、学びの連続性や系統性を意識し、領域や分野の配列を工夫する。
- ・実態に応じて題材で扱う〔共通事項〕を適切に位置付けた指導計画を作成する。
- ・授業で学んだことが生活や社会とどのように関わり、どのような意味や価値をもつかといった意識を向けることができる場を指導の過程に位置付ける。

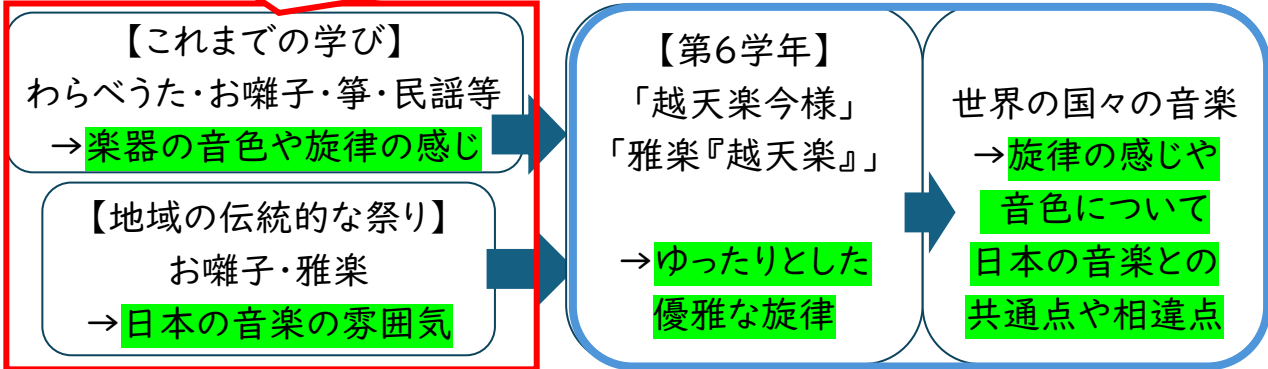
10

## 視点1

生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫

【実践例1】小学校6年生：日本や世界の音楽に親しもう 「雅楽『越天楽』」

資料の提示・授業の中で想起できる言葉かけ



11

## 視点2

個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

・音楽的な見方・考え方を働かせ、思いや願いをもち、どのように学ぶか自己決定する場を位置付ける。

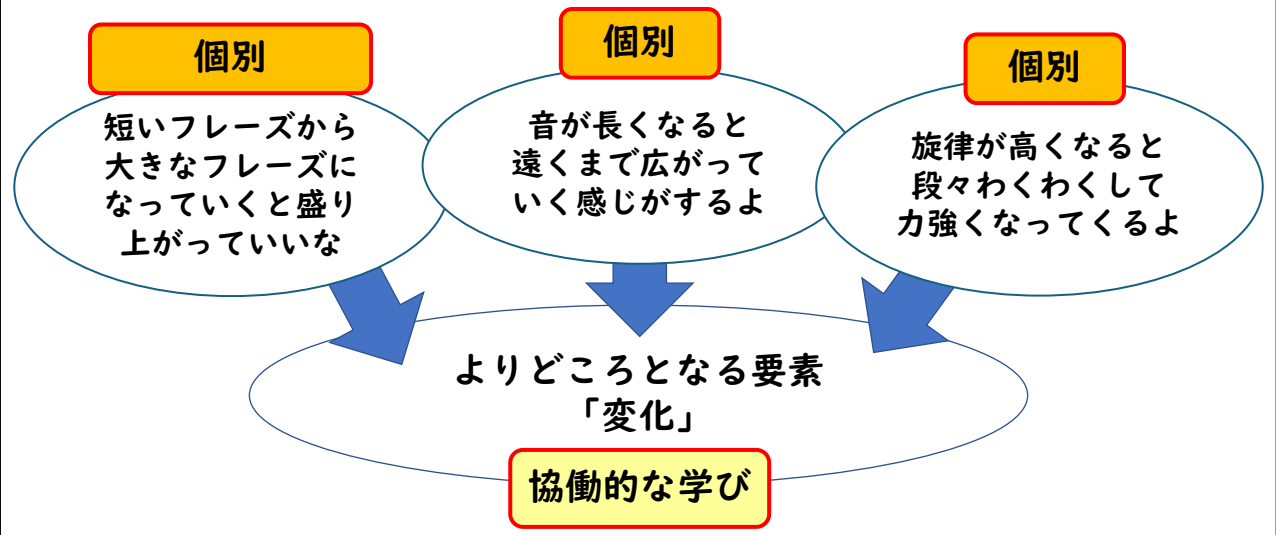
・仲間や教師と対話し、学びを深める場を設定する。

・一人一人に応じた学習活動や学習環境を設定し、自ら学習を調整しながら学びを深めていく学習過程を工夫する。

12

視点2 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

【実践例2】小学校6年生：曲想の変化を楽しもう「思い出のメロディー」



13

視点2 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

・音楽的な見方・考え方を働かせ、思いや願いをもち、どのように学ぶか自己決定する場を位置付ける。

・仲間や教師と対話し、学びを深める場を設定する。

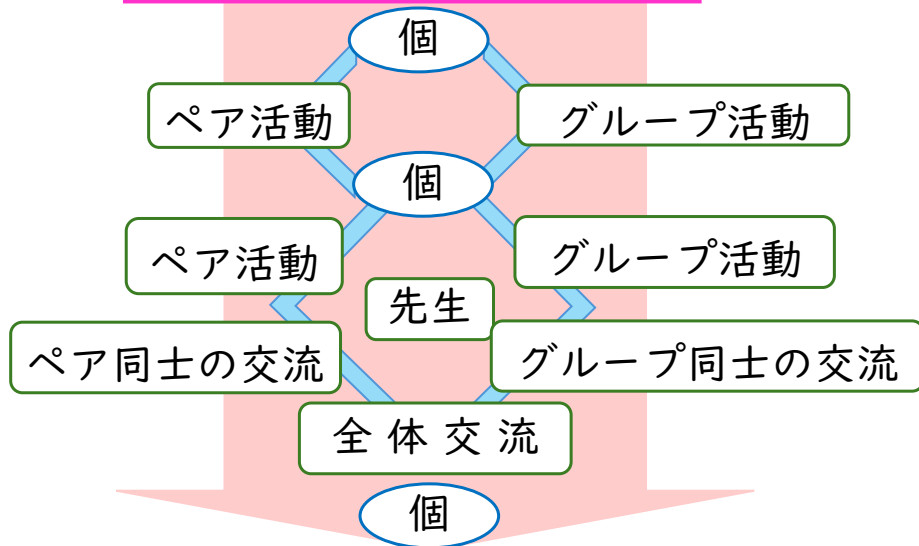
・一人一人に応じた学習活動や学習環境を設定し、自ら学習を調整しながら学びを深めていく学習過程を工夫する。

14

視点2 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

本時の学習過程

音楽を形づくっている要素

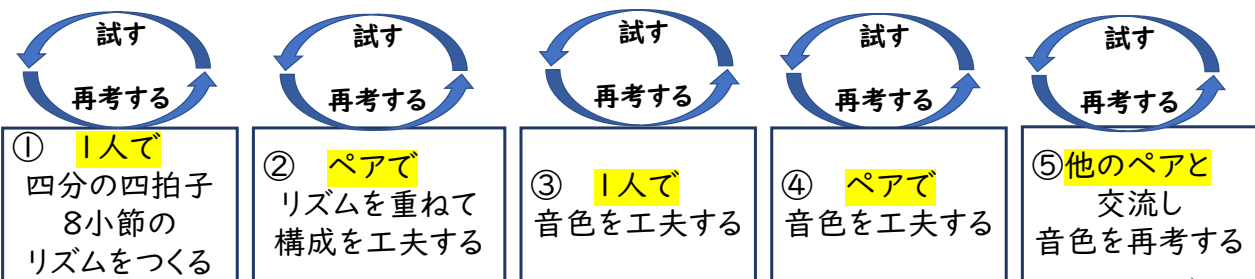


15

視点2 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

【実践例3】中学校3年生

音色を生かしてボディーパーカッションアンサンブルをつくろう「Let's Create!」



共有したイメージをもとに、まとまりのあるアンサンブルをつくる

16

## 視点2 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫

### 【実践例4】

小学校5年生：日本の音楽に親しもう 「ソーラン節」／「かりぼし切り歌」

#### 【ソーラン節】

同じ旋律を繰り返して歌うところが多くて、「ハイハイ」というかけ声もあって、大勢の人が声を揃えやすいな。  
とても力強い感じがするな。

自己選択

歌に合わせて動いてみよう。  
みんなと一緒に歌ってみよう。

#### 【かりぼし切り歌】

歌う人が旋律を自由に伸ばしたり縮めたりしていて、ゆったりと歌っているな。  
旋律の動きもなめらかで、のんびりとした動きに合うな。

自己選択

旋律線をなぞってみよう。  
音源に合わせて歌ってみよう。

比較

17

## 視点3 指導と評価の工夫

- ・何ができるようになったか、どのようにしてできるようになったかという学びの高まりを言語化する場を位置付ける。
- ・あらかじめ学びの高まりを自覚する振り返りを具体的に想定しておく。
- ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の資質・能力の習得状況について判断し、支援のための複数の手立てを準備する。

18

## 視点3 指導と評価の工夫

【実践例5】中学校3年生

曲の背景と曲想との関わりを理解し、音楽表現のよさを味わおう「花の街」

<p>「花の街」に込められた願いが伝わる歌い方を考えて歌おう。</p> <p>○「花の街」の願いと旋律の特徴を聞きながら歌っていき、前時までの捉えとは違う新たな視点で表現の工夫を行うことができた。自分は特に「輪になって・・・」の部分にこだわって、1番は上行していく旋律を希望の高まりと捉えて、明るい響きで一気に <i>cresc.</i> するように歌い、3番は人々の寂しい思いが膨らんでいくようなイメージで悲しげにゆっくりと <i>cresc.</i> するようにして歌った。</p>	<p>・本時の工夫の視点(旋律の特徴と関係性)</p> <p>・曲の背景と曲想との関わりが、音楽表現の深まりにつながることを意識できるように、授業はじめと終わりの演奏を比較し、復習時に願いと絡めて本時の表現を評価する。</p> <p>・曲の背景や作者の願いを理解することが音楽表現の深まりにつながることを実感できるようにする。</p>
<p><b>&lt;教師&gt;</b></p> <p>あらかじめ児童生徒の出口の姿を具体的に想定しておく。 →見通しをもって指導</p>	<p><b>&lt;生徒&gt;</b></p> <p>学んだことと、学びの過程を振り返り、言語化する。 →学びの高まりの実感</p>

19

## 視点3 指導と評価の工夫

- ・何ができるようになったか、どのようにしてできるようになったかという学びの高まりを言語化する場を位置付ける。
  - ・あらかじめ学びの高まりを自覚する振り返りを具体的に想定しておく。
- ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の資質・能力の習得状況について判断し、支援のための複数の手立てを準備する。

20

## 視点3 指導と評価の工夫

### 【実践例6】

中学校3年生：日本の伝統的な総合芸術に親しもう 能「敦盛」

7 本時の評価の進め方

【評価規準】

「能」の音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気に関わりについて考えるとともに、「歌舞伎」や「能」の音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

本時の評価規準

「おおむね満足できる」状況（B）

「十分満足できる」状況（A）の例

○「十分満足できる」状況（A）の例

・発声や奏法による音色の違いを感じ取り、表現の広がりや、響きの変化に気付いて個人追求している。

○「努力を要する」状況（C）と判断されそうな生徒への働きかけの例

・歌舞伎に関わる既習内容について、複数の意見が記されたワークシートを提示し、自分なりの気づきや考えをもてるように、同じ視点で話し合えるように促す。

・個別の学習進度や理解度に応じて、適切な問いかけやサポートを行う。

・個人間の交流を促し、互いの考えや気づきを確認し合う機会を設ける。

・個人間の交流を促し、互いの考えや気づきを確認し合う機会を設ける。

指導の見通し・的確な見取り  
⇔ 指導改善

努力を要する状況（C）と判断され  
そうな児童生徒への働きかけの例  
→ 複数想定する

21

令和8年度

岐阜県小中学校音楽科研究部会 研究内容

### 【研究の視点】

- (1) 生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育むための指導計画の工夫
- (2) 個別最適な学びと協働的な学びを効果的に位置付ける学習過程の工夫
- (3) 指導と評価の工夫

22

# 令和8年度「夏休み音楽科指導者講習会」

令和8年6月11日

岐阜県小中学校音楽科研究部会

研修委員会

小中学校音楽科研究部会では、音楽教育の振興や向上を図るために、令和8年度次のような講習会を実施します。

1. 期 日 令和8年8月19日(水) 県統一研究日
2. 会 場 プリニーの文化会館 文化ホール  
各務原市蘇原中央町2-1-8 TEL 058-389-1818
3. 時 間 13:00~15:30 (受付:12:30~)
4. 講 師 歌舞伎音楽研究者 配川 美加 氏  
東京藝術大学 音楽学部非常勤講師
5. 日程・内容 13:00~ 岐阜県小中学校音楽科研究部会 授業研究委員会より  
13:25~ 配川 美加氏による教科書教材を使った歌舞伎の授業づくりや歌舞伎にかかわる体験活動等  
15:30 終了予定
6. 対 象 岐阜県小中学校音楽科研究部会員、音楽科教育に携わっている人、大学生等、本講習会に関心がある人
7. 申し込み 7月8日(水)までに次のURL、または右のQRコードから各自、お申し込みください。

URL、QRコード 掲載予定

<ご不明な点は、下記担当者まで>

- ◇小学校の先生 ⇒ 岐阜市立長良中学校 児山 早紀 教諭
  - ◇中学校、特別支援学校の先生、大学生 ⇒ 瑞穂市立穂積北中学校 奥村 紀子 主幹教諭
- ※各地区の主務者の方におかれましては、参加者の確認等各地区の名簿が必要な場合、その旨を各校種担当教諭までご連絡いただきご相談ください。

## 8. その他

- ・本要項は「岐阜県小中学校音楽科教育研究会」のHPに掲載します。各自HPから要項等、ダウンロード願います。
- ・当日は研修費500円を受付にていただきます。
- ・受付時刻より前には入館できませんのでご了承下さい。
- ・当日、警報発令等で実施できない場合は「岐阜県小中学校音楽科教育研究会」のHPにその旨掲載します。HPをご確認ください。
- ・アクセスにつきましては、右のQRコードから、プリニーの市民会館HPをご参照ください。尚、駐車場は、第1駐車場(32台)、第2駐車場(121台)、第3駐車場(200台)、第4駐車場(32台)、第5駐車場(49台)をご利用ください。市民会館敷地内中央ライフデザインセンター駐車場(53台)の使用はご遠慮ください。
- ・駐車場は隣接する市民会館を利用する他団体と共有となります。